

新日本製鐵環境・社会報告書2010[補遺]

環境・社会データ集

ステークホルダーダイアログ



本誌は『環境・社会報告書2010』の報告内容を補足するために、
新日鉄の環境対策に関するさまざまなデータや、
取組みのメカニズムを紹介する図版、社会性データ、
およびステークホルダーダイアログの
主要な発言部分などを集めたものです。
本報告書と併せて、当社の環境・社会への
取組みをご理解いただくための補遺版としてご覧ください。

CONTENTS

関主要国のCO ₂ 排出ウエイト	2
粗鋼生産量でみる国際連携のカバー範囲	2
関係会社一覧	2
自動車に使われている高技術製品	2
新日鉄のグローバルネットワーク	3
コークス炉を活用した廃プラスチック処理体制	3
廃プラスチックの処理状況	3
コークス炉化学原料化法	4
製鉄所別廃プラスチック処理実績量と全社累計量	4
廃タイヤの処理状況	4
廃タイヤの処理実績	4
広畑製鉄所の廃タイヤリサイクルシステム	5
ごみ直接溶融・資源化システム	5
製鉄所の郷土の森に生息する動物たち	6
新日鉄が考える、3つのeco	7
2050年に向けての環境・エネルギーの取組み	8
製鉄所における省エネルギー技術の例	9
物流部門のCO ₂ 排出量削減に向けての改善項目	9
世界鉄鋼協会によるCO ₂ ブレイクスループログラム	10
海外での技術協力実績	10
日本の高炉セメント販売量推移	11

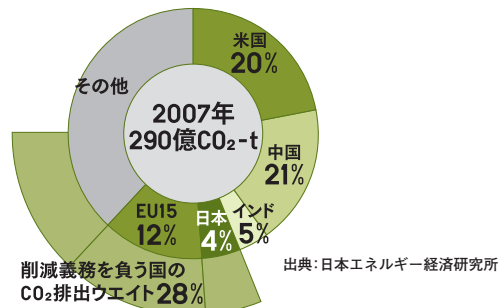
スラグリサイクルの概念図	11
未来の産業間・社会連携システムイメージ	12
大気・水質・土壌リスクに関する排出量推移	12
当社届出全物質一覧	13
化学物質の自主的な重点管理	13
環境監査の仕組み	14
当社ISO14001登録状況	14
2009年度関係会社環境会議参加会社一覧	14
関係会社ISO14001登録事例	15
鉄鋼製造プロセスと環境・省エネ・リサイクル対策	15
LCAを考慮した新日鉄の鉄鋼製品の製造	15
LCAの観点から環境課題に対応したエコプロダクツ®の例	16
製鉄所のISO9001登録状況	17
グリーン購入の例	17
労働安全衛生マネジメントシステム	17
社外団体との関係の例	17
各事業所サイトデータ	17

巻末特集

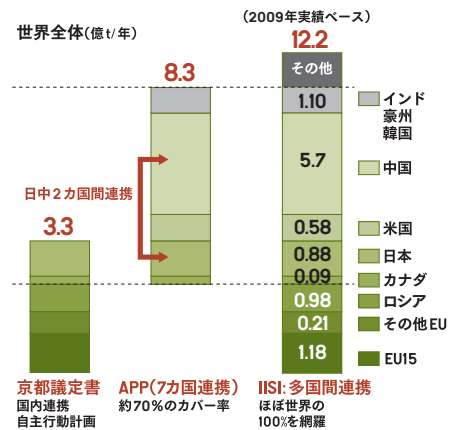
ステークホルダー・ダイアログ 第二回	
『環境・社会報告書2010』を読む	19-22

P1 世界鉄鋼業の中の日本

■ 主要国のCO₂排出ウエイト



■ 粗鋼生産量でみる 国際連携のカバー範囲



P2 環境報告書2010の報告対象組織

■ **関係会社** (アイウエオ順)

アイエヌ・コート(米国)
アイエヌ・テック(米国)
NS北海製線(株)
(株)NSボルテン
大阪製鐵(株)
王子製鉄(株)
黒崎播磨(株)
光和精鉱(株)
小松シャリング(株)
サイアム・ユナイテッド・スチール(タイ)
(株)サカコロ
産業振興(株)
三晃金属工業(株)
(株)サンユウ
ジオスター(株)

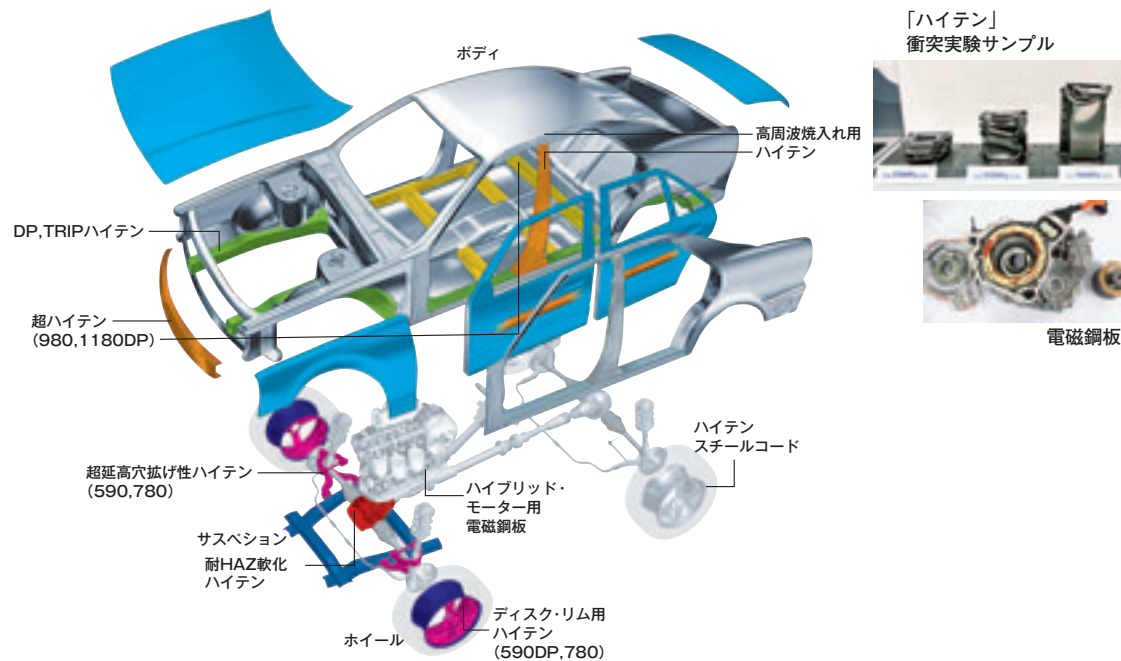
新三光製線(株)
新日鉄エンジニアリング(株)
新日鐵化学(株)
新日鐵住金ステンレス(株)
新日鉄ソリューションズ(株)
(株)新日鉄都市開発
新日鉄マテリアルズ(株)
新日本サーマーセラミックス(株)
鈴木金属工業(株)
(株)スチールセンター
太平工業(株)
太陽シャーリング(株)
鶴見鋼管(株)
東海カラー(株)
東海鋼材工業(株)

東京エコン建鉄(株)
日亜鋼業(株)
(株)ニッタイ
(株)ニッテクリサーチ
日鐵運輸(株)
(株)日鉄エレクトクス
日鉄環境エンジニアリング(株)
日鉄鋼管(株)
ニッテツコラム(株)
日鐵住金建材(株)
日鐵住金鋼板(株)
日鐵住金ロールス(株)
日鐵住金溶接工業(株)
日鐵商事(株)
(株)日鐵特鋼シャーリング

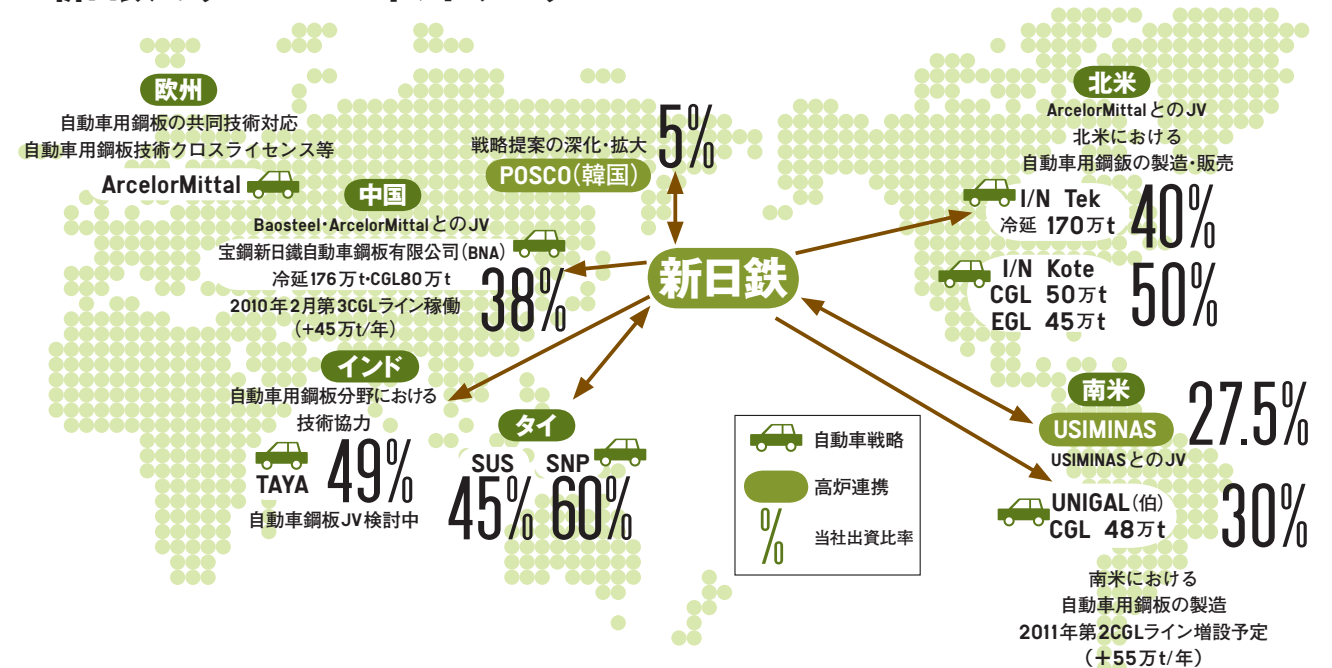
- 日鉄電磁(株)
- 日鉄トピーブリッジ(株)
- 日鐵ドラム(株)
- 日鉄東海鋼線(株)
- 日鉄ハード(株)
- 日鐵物流(株)
- 日鉄防蝕(株)
- 日本グラファイトファイバー(株)
- 日本鋳鍛鋼(株)
- 日本チューブラープロダクツ(株)
- 日本鐵板(株)
- (株)富士鉄鋼センター
- 北海鋼機(株)
- 松菱金屬工業(株)
- 日本コークス工業(株)

P9 特集 CAR【車】

■ 自動車に使われている高技術製品

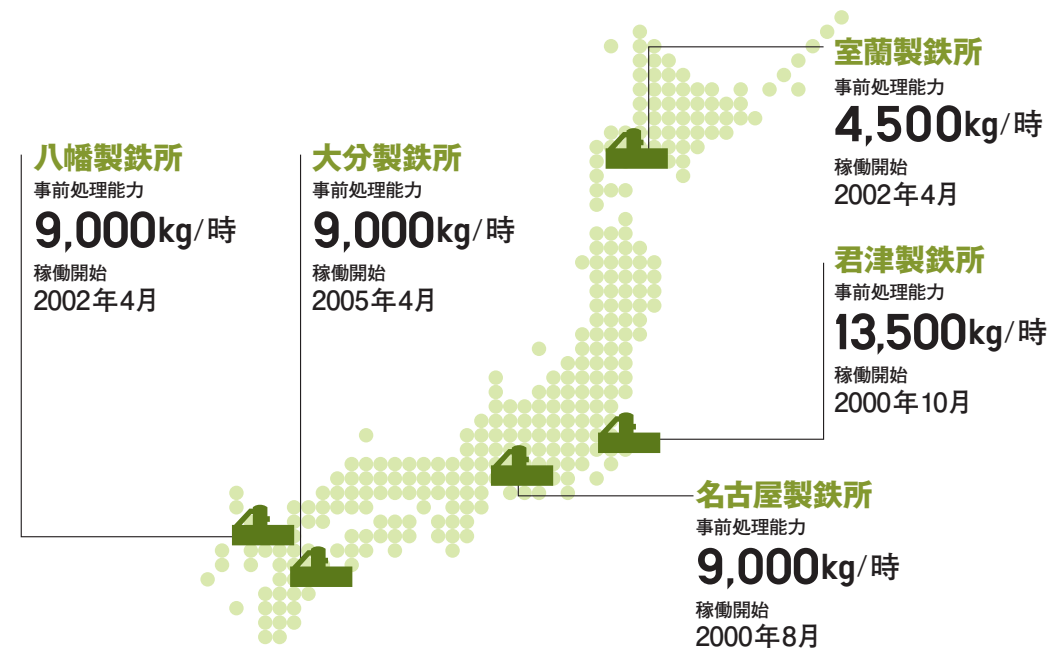


■ 新日鉄のグローバルネットワーク

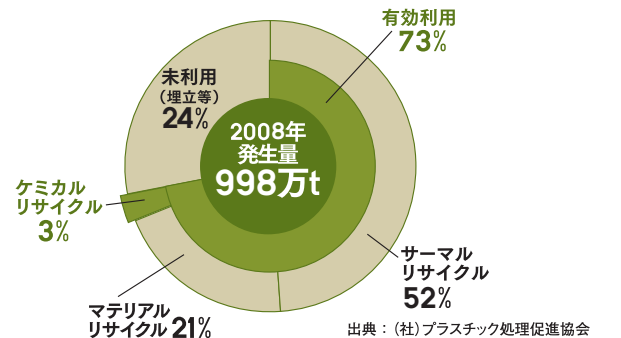


P12-13 特集 JAPAN [日本]

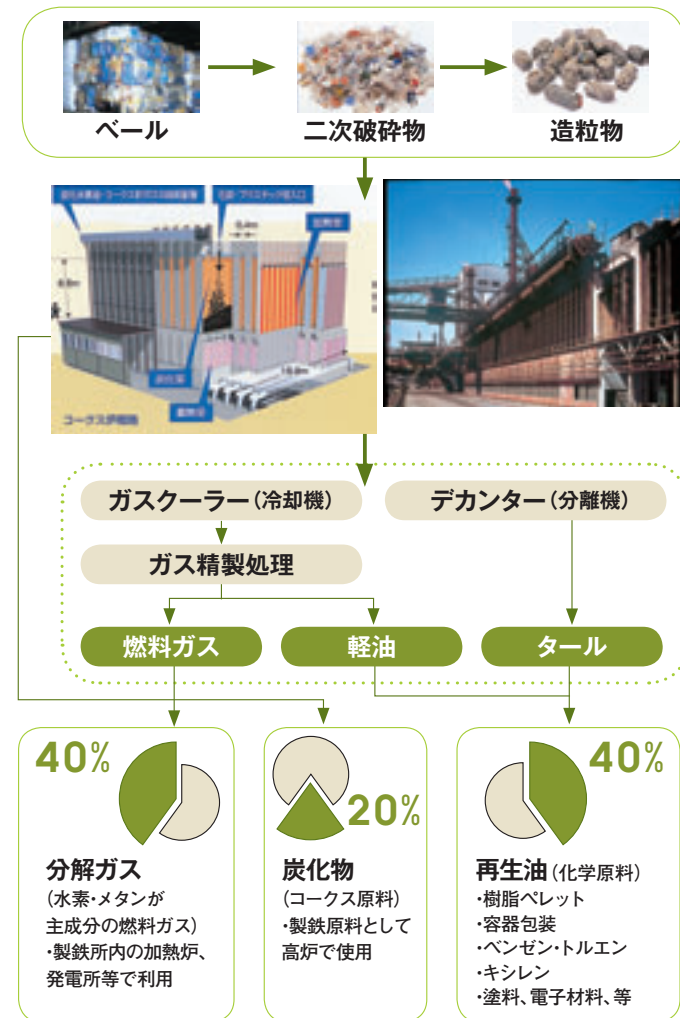
■ コークス炉を活用した廃プラスチック処理体制



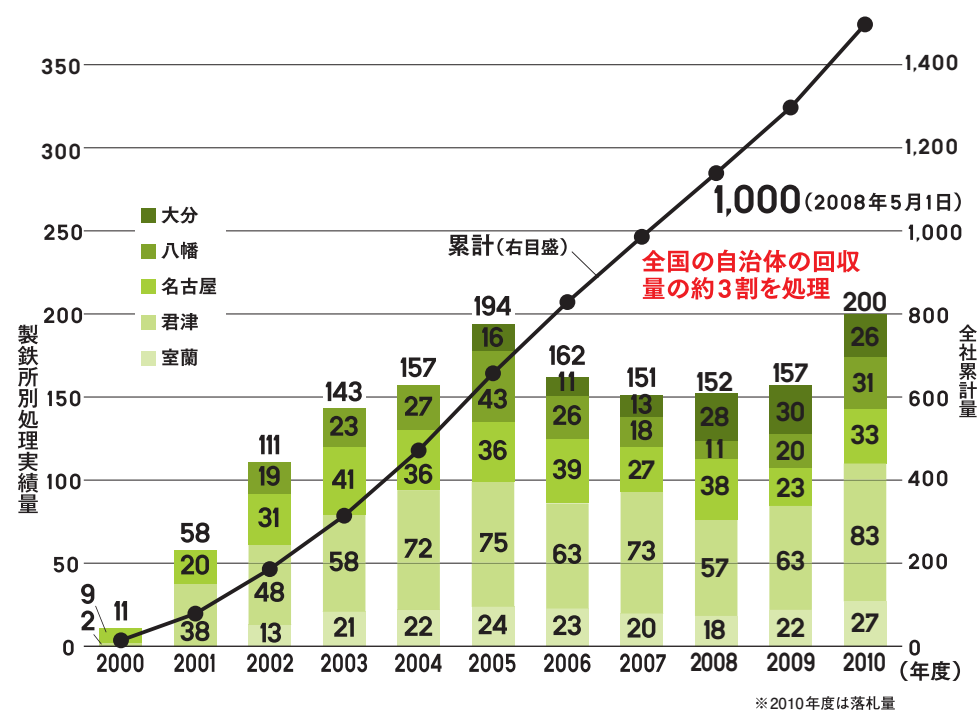
■ 廃プラスチックの処理状況



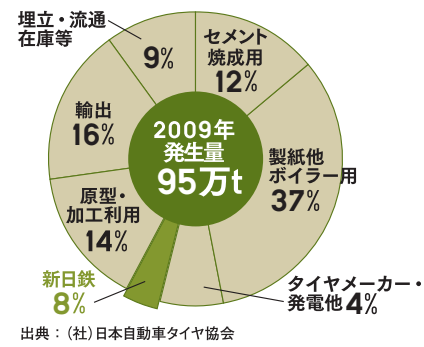
■ コークス炉化学原料化法



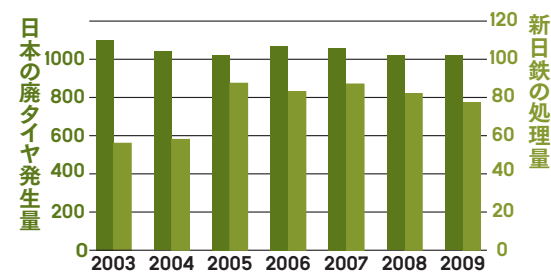
■ 製鉄所別廃プラスチック処理実績量と全社累計量 (単位: 千t/年)



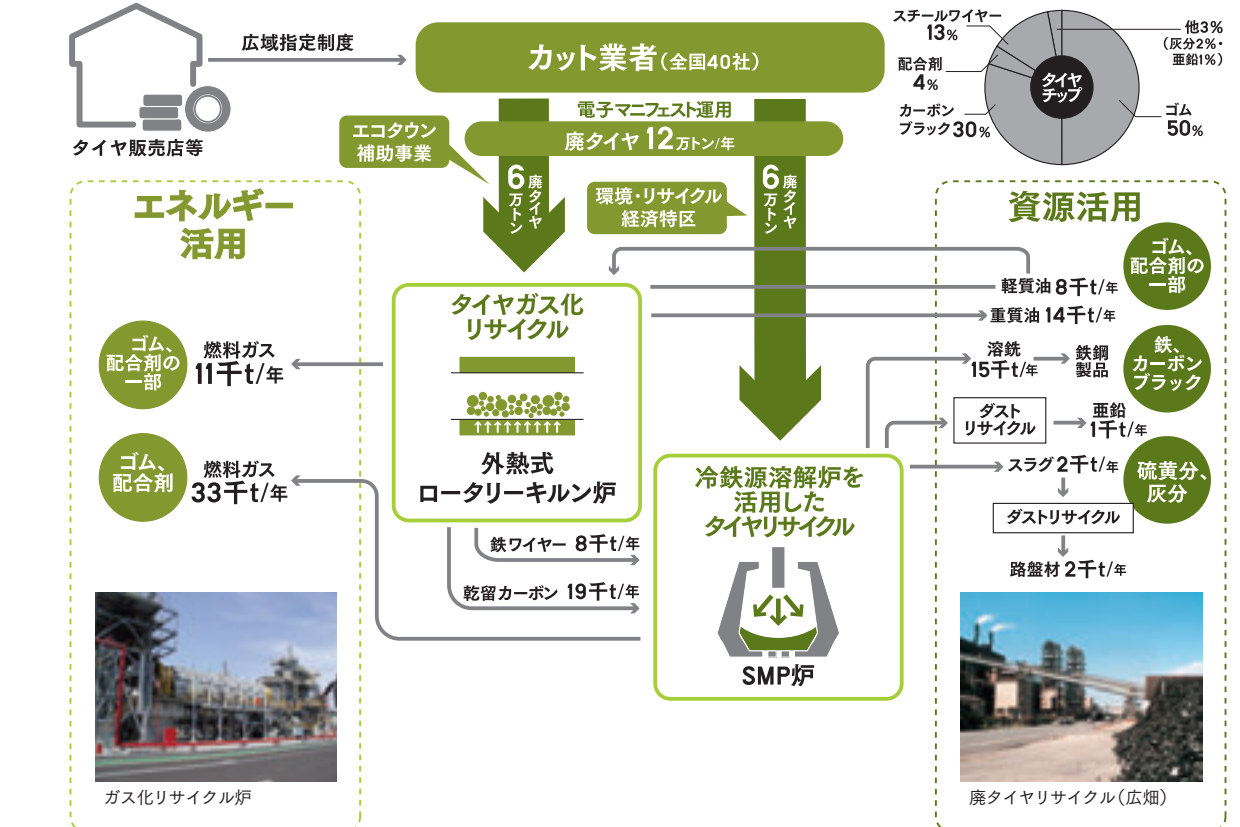
■ 廃タイヤの処理状況



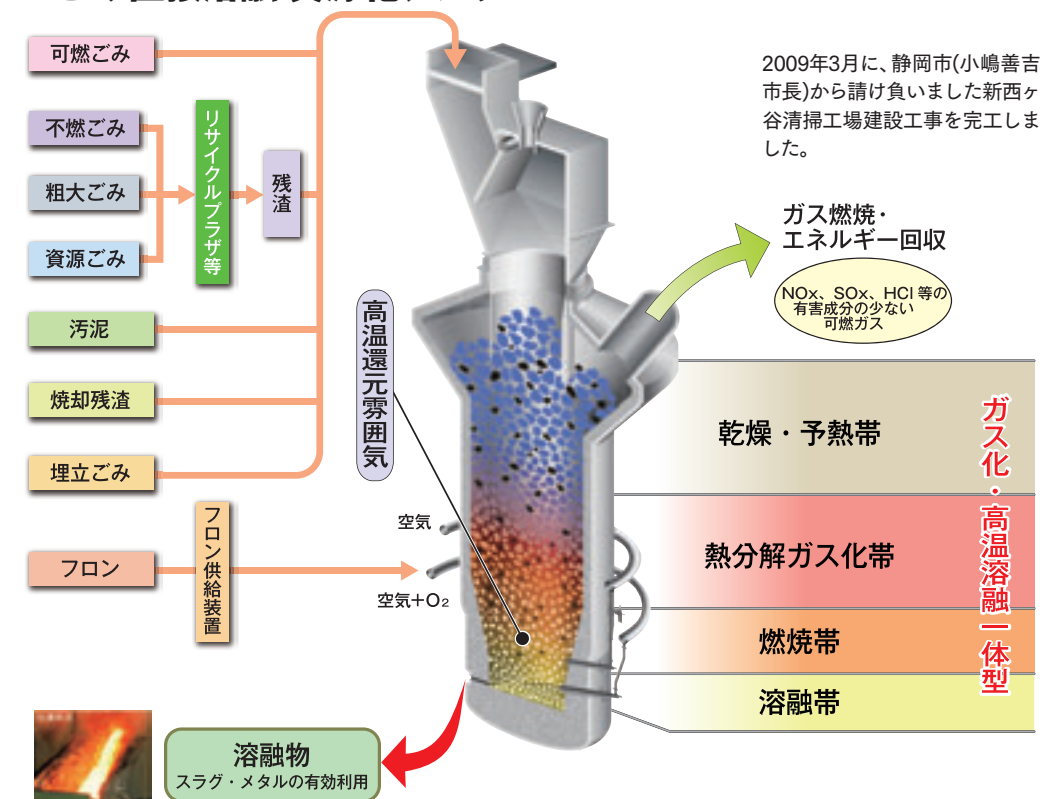
■ 廃タイヤの処理実績 (単位: 千t/年)



■ 広畑製鉄所の廃タイヤリサイクルシステム



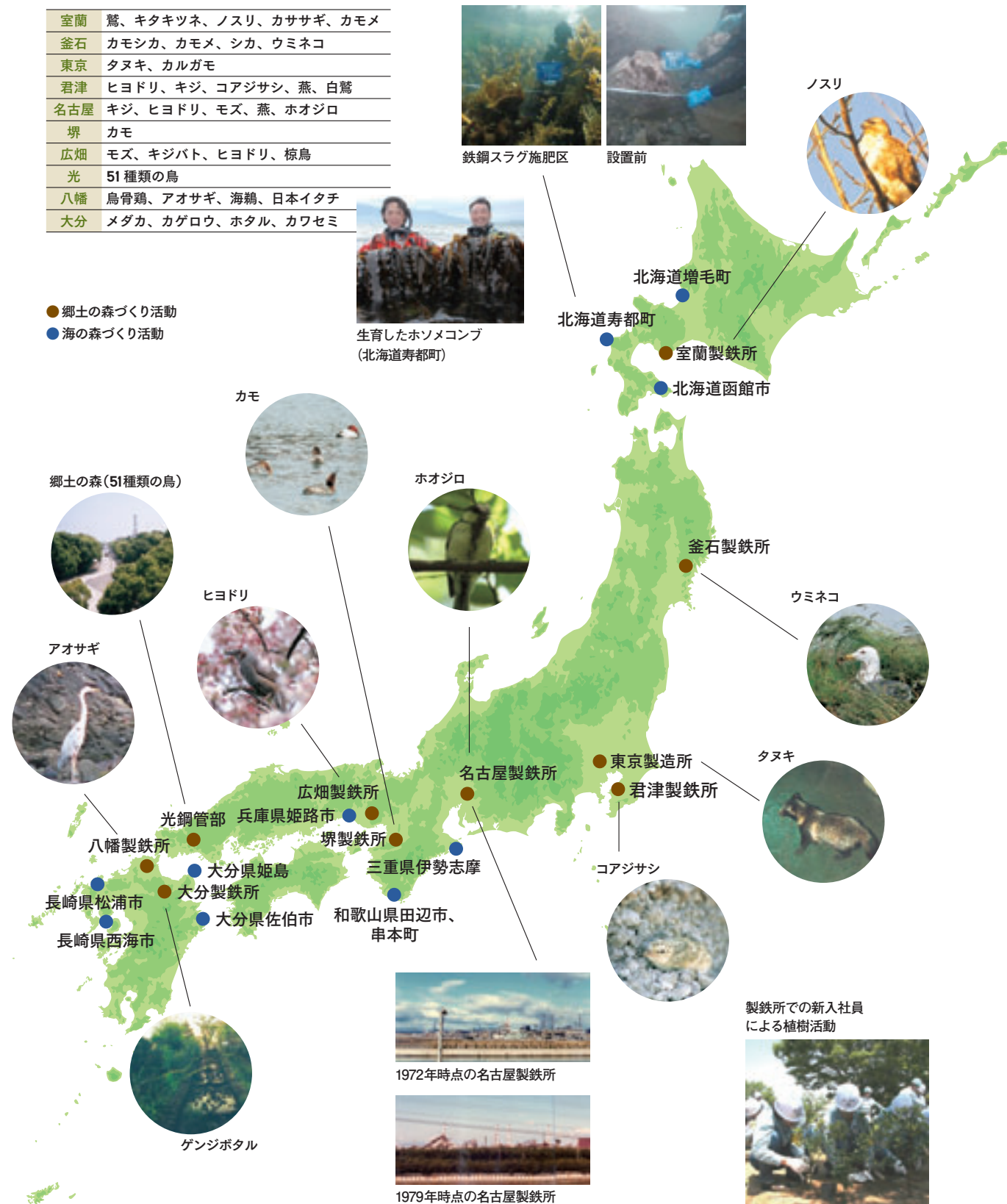
■ ごみ直接溶融・資源化システム (新日鉄エンジニアリング(株))



■ 製鉄所の郷土の森に生息する動物たち (例)

室蘭	鷺、キタキツネ、ノスリ、カササギ、カモメ
釜石	カモシカ、カモメ、シカ、ウミネコ
東京	タヌキ、カルガモ
君津	ヒヨドリ、キジ、コアジサシ、燕、白鷺
名古屋	キジ、ヒヨドリ、モズ、燕、ホオジロ
堺	カモ
広畑	モズ、キジバト、ヒヨドリ、椋鳥
光	51種類の鳥
八幡	烏骨鶏、アオサギ、海鷗、日本イタチ
大分	メダカ、カゲロウ、ホタル、カワセミ

- 郷土の森づくり活動
- 海の森づくり活動



※動物の写真はすべて全国の各事業所で撮影したものです。

P16-17 特集 Interview for Future environment

■ 新日鉄が考える、3つのeco

エコプロセス



つくるときからエコ

新日鉄は世界最高レベルの資源・エネルギー効率で鉄鋼製品を生産しており、つねに、さらなる効率改善による環境面に配慮したエコプロセスをめざします。

[事例]

- 高いエネルギー効率
- 高い資源リサイクル率
- 高い水資源循環率
- CDQ (コークス乾式消火設備)
- RHF (回転炉床式還元炉)
- プラスチックのリサイクル
- タイヤのリサイクル
- CO2 分離・回収 など

エコプロダクツ®



つくるものがエコ

世界をリードする技術力で、環境にやさしいエコプロダクツ®を生産・提供し、持続可能な社会構築に向けた省エネ・省資源に貢献しています。

[事例]

- 自動車用高強度鋼板 (ハイテン)
- 重荷重輸送鉄道用レール
- 軽量燃料タンク「エココート®-S」
- 家電用クロメートフリー電気亜鉛めっき鋼板 (ジンコート® 21、ジンコート® ブラック)
- 高機能電磁鋼板
- 制振鋼板「バイブレス®」
- 鋼矢板セグメントダム、鋼製スリットダム A 型
- ニッテツスーパーフレーム®工法
- 造船用高耐食性厚鋼板 (NSGP®-1) など

エコソリューション



提案・解決がエコ

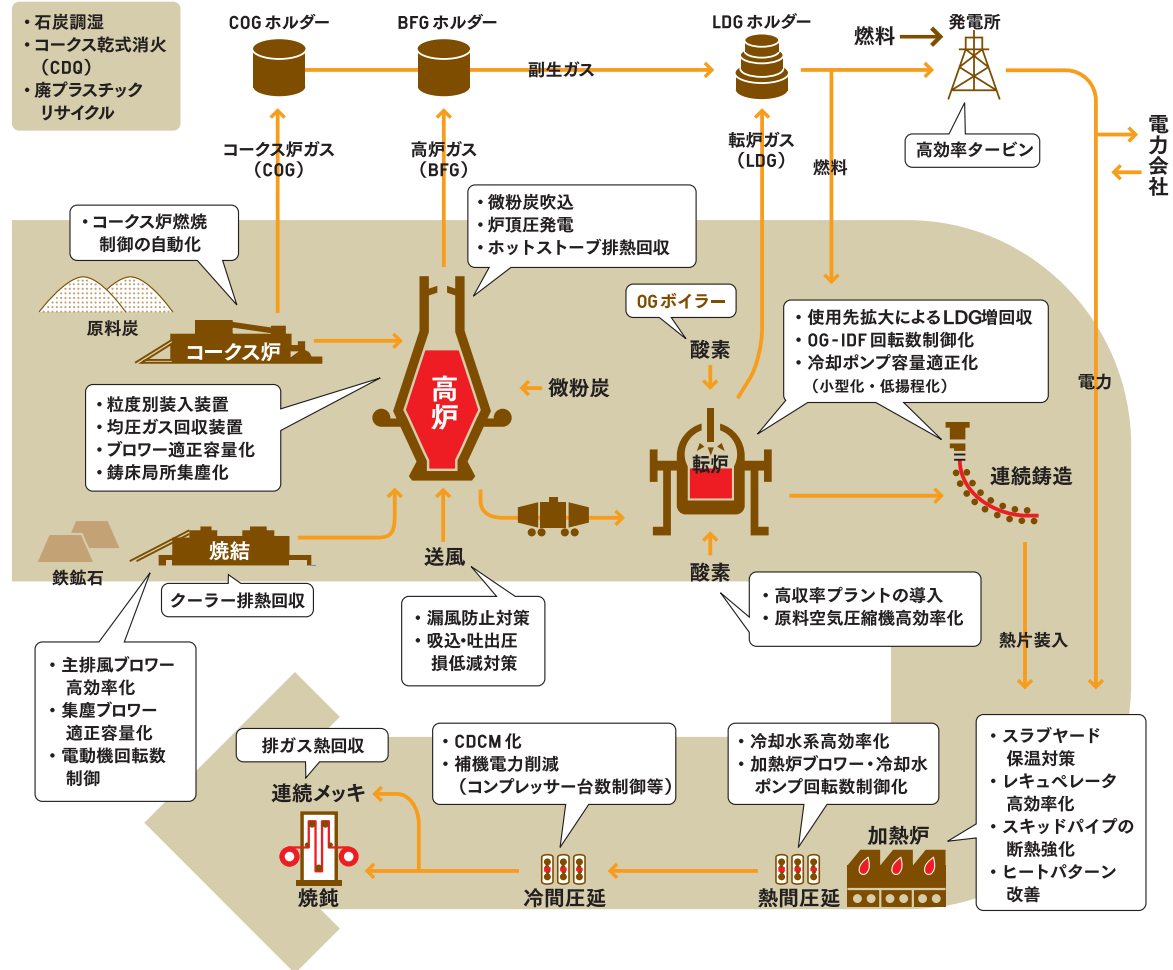
さまざまな省エネ・環境問題を解決する提案を行い、環境負荷低減や環境保全に貢献しています。また、技術移転など地球全体を視野に入れた解決提案も推進します。

[事例]

- 省エネ・省資源に貢献するソリューションの提供
- グローバル・セクトラル・アプローチ
- 循環型社会に貢献するソリューションの提供
- スチール缶のリサイクル
- 環境共生の街づくり
- 郷土の森づくり
- 海の森づくり など

P24 地球温暖化対策の推進 生産工程での省エネルギーとCO₂削減の取組み

■ 製鉄所における省エネルギー技術の例



P24 地球温暖化対策の推進 **物流における取組み**

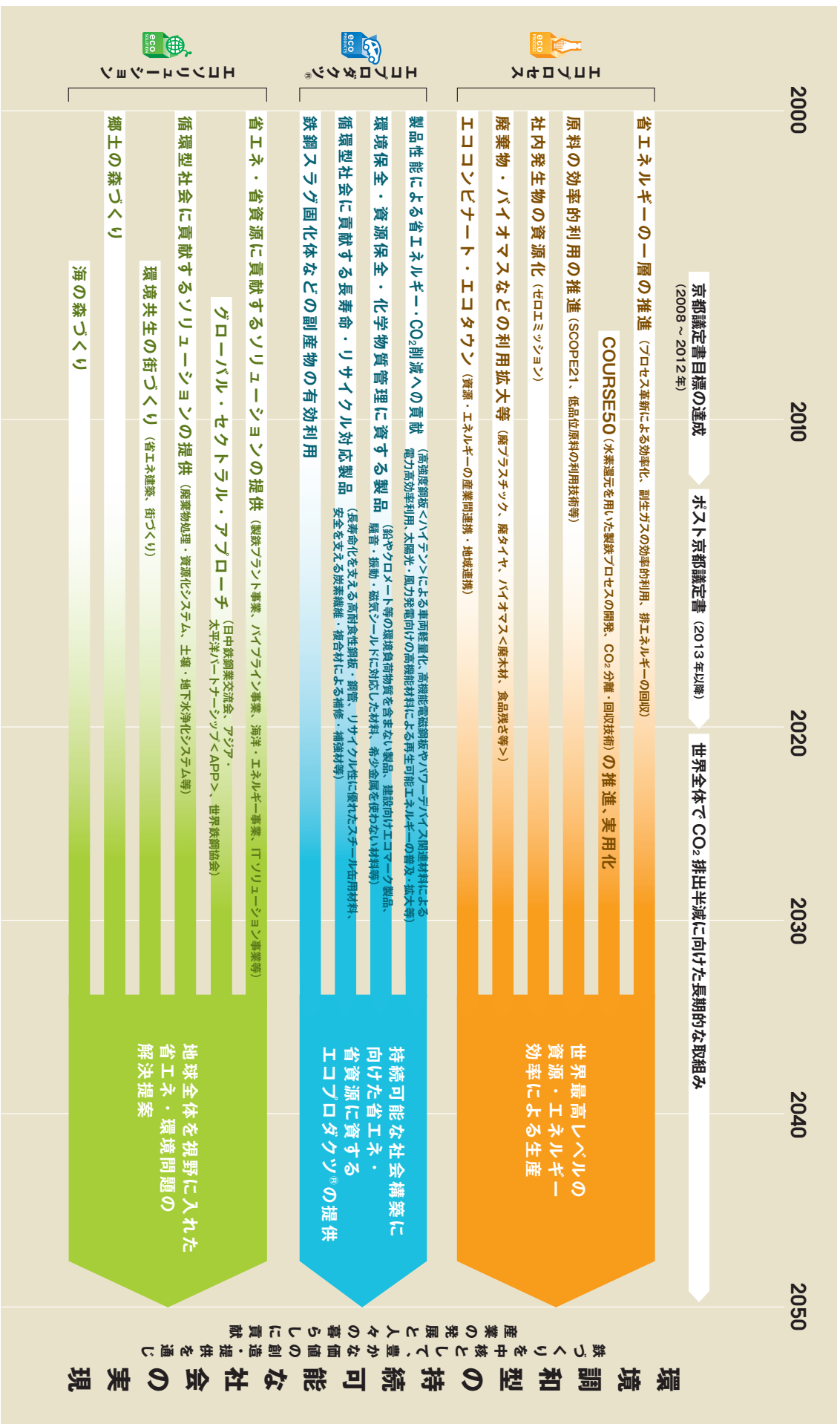
■ 物流部門のCO₂排出量削減に向けての改善項目

改善項目			推進部門	
			荷主	輸送事業者
運搬回数の削減	輸送手段の大型化	さらなるモーダルシフト化（車両→船舶・鉄道）	◎	
		船舶・車両の大型化※	◎	◎
	運行効率の向上	積載率の向上	◎	◎
		実荷率の向上	○	◎
		サイクルタイムの短縮	◎	◎
	輸送量の削減	輸送距離の短縮	◎	
燃費の向上	エンジン効率の改善	低燃費船舶・車両への移行		◎
		燃費改善部品の導入（エコタイヤ等）		◎
	運転方案の改善	船舶・車両停止時のエンジン切り	○	◎
		経済運行の推進（エコドライブ等）		◎

※特殊車両通行許可条件の緩和。

◎主体的に取り組む部門 ○副次的に取り組む部門

2050年に向けての環境・エネルギーの取り組み

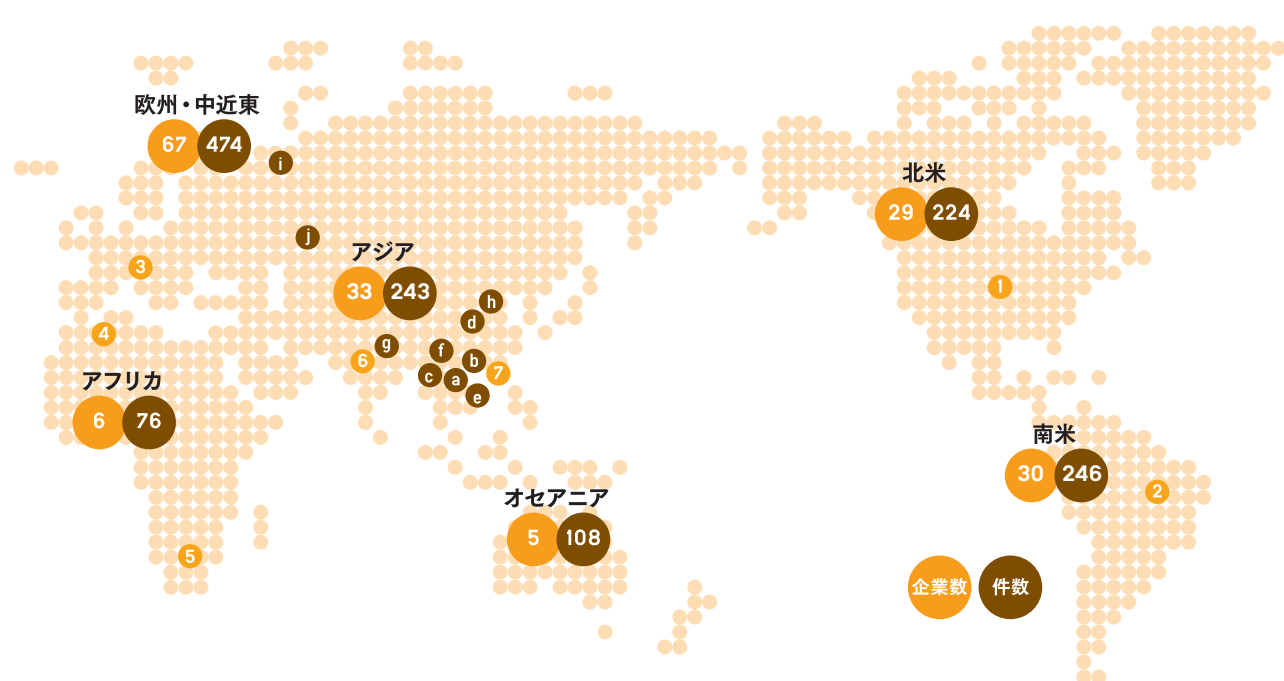


P26 地球温暖化対策の推進 地球温暖化防止に向けての研究開発

■世界鉄鋼協会によるCO₂ブレイクスループログラム

P26 地球温暖化対策の推進 世界規模で進める技術協力・技術移転

■海外での技術協力実績 (2010年3月末現在：世界50カ国、170社／1,371件)



NEDO※ 環境調和型モデル事業

⑤ 安陽製鉄所／コークス炉ガス脱硫設備(1999年)

NEDO省エネルギーモデル事業

⑤ 萊蕪製鉄所／高炉熱風炉排熱回収設備(1993年)

⑥ 重慶製鉄所／石灰調湿設備(1993年)

⑥ 首都製鉄所／コークス乾式消火設備(1996年)

⑥ 馬鞍山製鉄所／転炉排ガス回収設備(1998年)

① 邯鄲製鉄所／普及型高炉熱風炉排熱回収設備(1998年)

② インド ジャムシェドプール製鉄所／高炉熱風炉排熱回収設備(2001年)

NEDO共同実施等推進基礎調査例

① 中国済南製鉄所／石灰調湿設備(CMC)(1999年)

① ロシア セベルスターリ製鉄所／省エネ基本調査(1999年)

① カザフスタン カラガンダ製鉄所／省エネ基本調査(2000年)

総合プロジェクト例

① インランド／総合技術協力

② ウジミナス／総合技術協力

③ イルバ タラント製鉄所／総合技術協力

④ シデール／総合技術協力

⑤ イスコール／総合技術協力

⑥ インド鉄鋼公社バンブール製鉄所／近代化プロジェクト

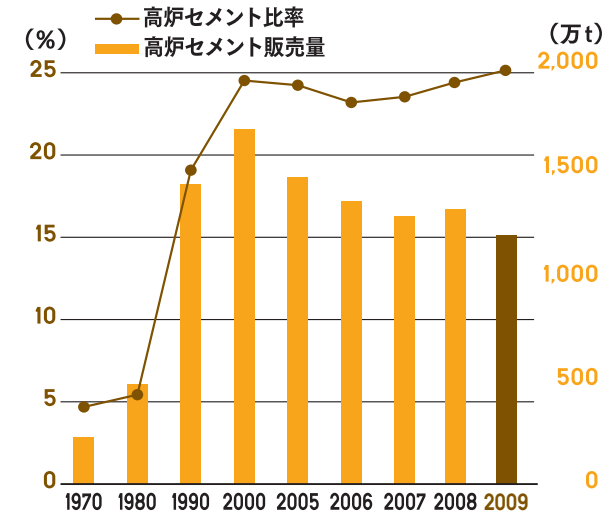
⑦ 上海宝山製鉄所／一貫製鉄所建設協力

■※NEDO

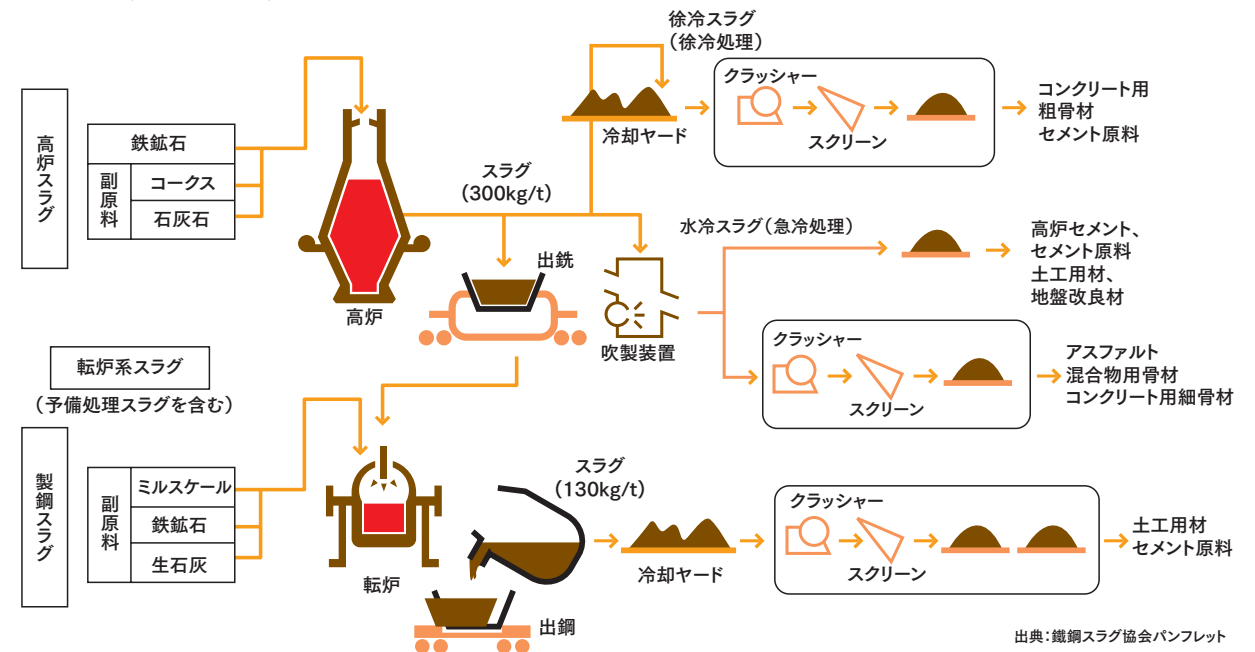
(独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構の略。日本の産業技術とエネルギー・環境技術の広汎な研究開発とその普及を推進する中核的実施機関。新日鉄がNEDOの省エネモデル事業を通じて中国・インドにこれまで行った技術移転プロジェクト6件について試算すると、年間約20万トンのCO₂排出が削減されています。

P28 循環型社会構築への参画 社内ゼロエミッションの推進

■日本の高炉セメント販売量推移



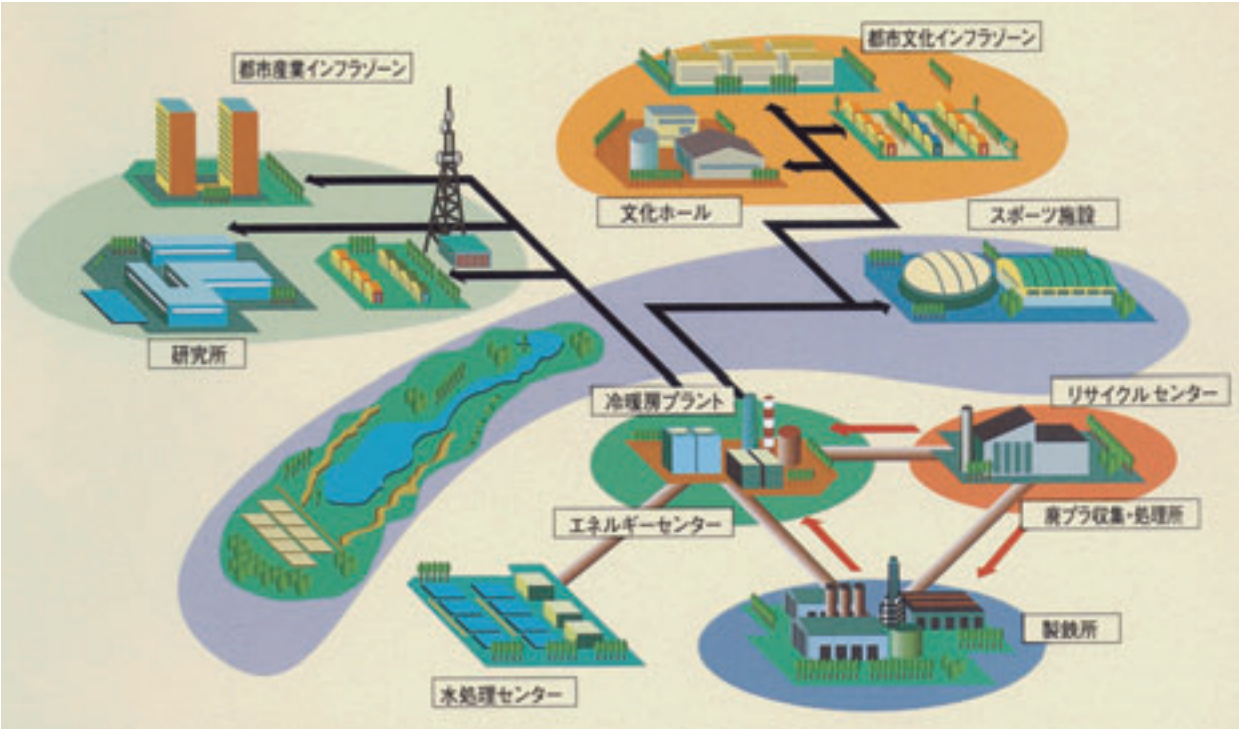
■スラグリサイクルの概念図



出典：鐵鋼スラグ協会パンフレット

P28 循環型社会構築への参画 社会や他産業との連携による取組み

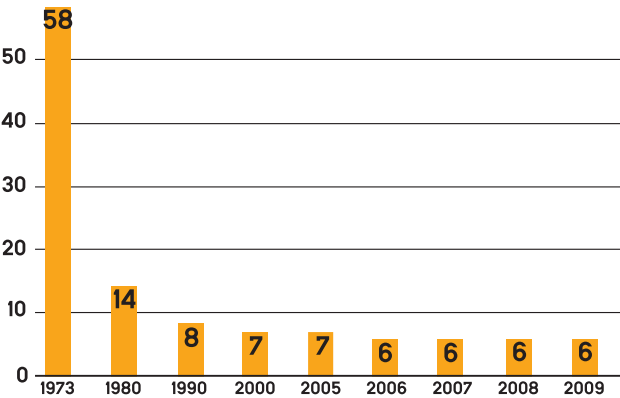
■ 未来の産業間・社会連携システムイメージ



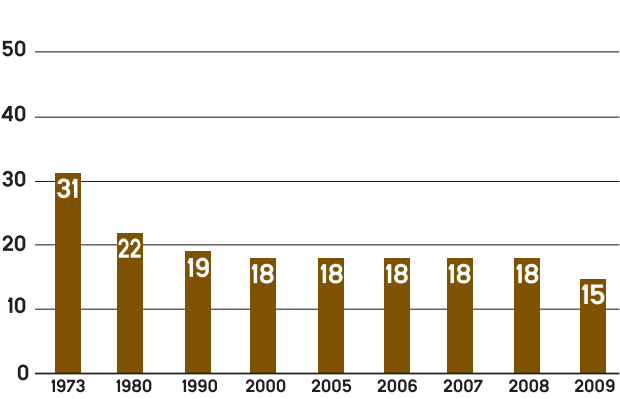
P30 環境リスクマネジメントの推進 環境リスク低減の取組み

■ 大気・水質・土壌リスクに関する排出量推移

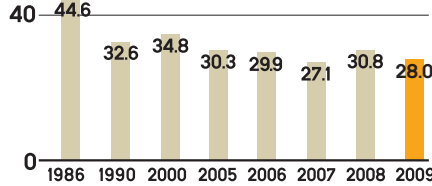
S0xの排出量推移(単位:10⁶Nm³)



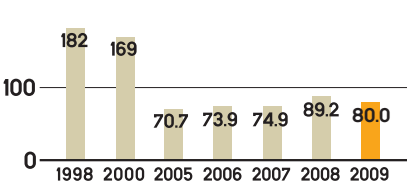
NOxの排出量推移(単位:10⁶Nm³)



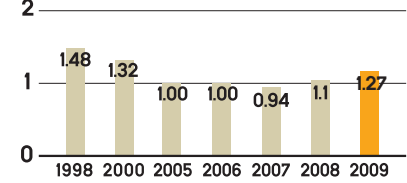
CODの推移(君津の例)(原単位:g/t-s)



全窒素量の推移(君津の例)(原単位:g/t-s)



全リン量の推移(君津の例)(原単位:g/t-s)



P30 環境リスクマネジメントの推進 化学物質の総合的な排出管理

■ 当社届出全物質一覧(当社製鉄所において1トン以上取扱っている物質が対象)

(単位:トン(但し[179. ダイオキシン類]は10⁻⁶g-TEQ※1))

政令番号	1	25	26	30	40	43	47	63	68	69	100	132	145	177	179	200
物質名	亜鉛の水溶性化合物	アンチモン及びその化合物	石綿	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	エチルベンゼン	エチレンジクロール	エチレンジアミン四酢酸	キシレン	クロム及び3価クロム化合物	6価クロム化合物	コハルト及びその化合物	1-1-ジクロロ-1-フルオロエタン	ジクロロメタン	スチレン	ジイオキシン類	テトラクロロエチレン
I. 排出量																
1. 大気への排出	0	0	0	0	25	4.9	0	57	0	0	0	44	43	1.0	2.3	2.6
2. 公共用水への排出	2.2	0	0	0	0	0	2.1	0	0.05	0	0	0	0	0	0	0
3. 土壌への排出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 自所内埋立処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II. 移動量																
1. 下水道への移動	0.06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 当該事業所の外への移動	74	0.004	30	0.009	0.05	0	0	0.4	27	0.01	2.2	0	13	0	0.6	0

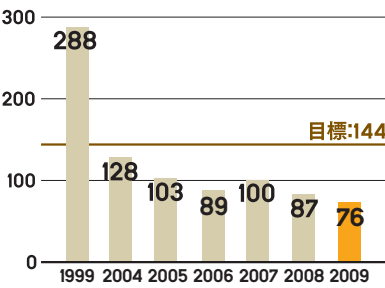
政令番号	224	227	230	231	232	244	266	283	299	304	309	311	346	
物質名	1、3、5-トリメチルベンゼン	トルエン	鉛及びその化合物	ニッケル	ニッケル化合物	ピクリン酸	フェノール	フッ化水素及びその水溶性塩	ベンゼン	ホウ素及びその化合物	ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル	マンガン及びその化合物	モリブデン及びその化合物	合計
I. 排出量														
1. 大気への排出	1.4	70	0	0	0	0	2.2	0	76	0	0.003	0	0	326
2. 公共用水への排出	0	0	0.01	0	1.4	0	0	4.5	0	7.2	9.1	0.1	0	27
3. 土壌への排出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 自所内埋立処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II. 移動量														
1. 下水道への移動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.06
2. 当該事業所の外への移動	0.04	0.4	28	6.2	42	0.004	0	110	0	3.1	0	80	1.1	417

※当社届出物質対象物質のうち、16:2-アミノエタノール、99:五酸化バナジウム、114:シクロヘキシルアミン、253:ヒドラジン、307:ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル、312:無水フタル酸、353:リン酸トリスは、排出量・移動量の値がすべてゼロのため表には記載していません。

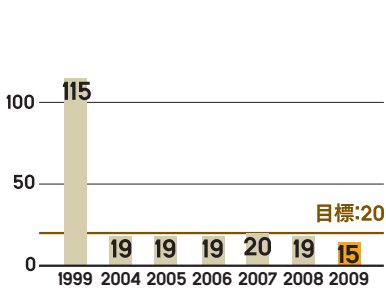
P30 環境リスクマネジメントの推進 化学物質の自主的な重点管理

■ 化学物質の自主的な重点管理

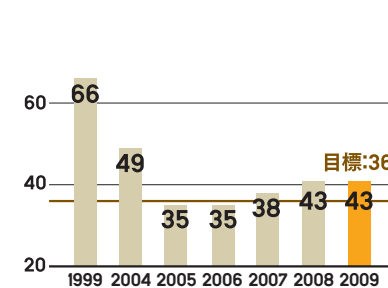
ベンゼン(単位:t/年)



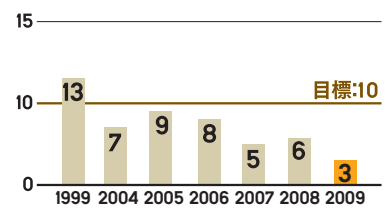
ベンゼン(室蘭地区)(単位:t/年)



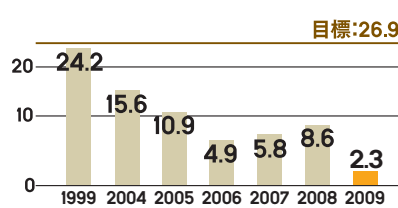
ジクロロメタン(単位:t/年)



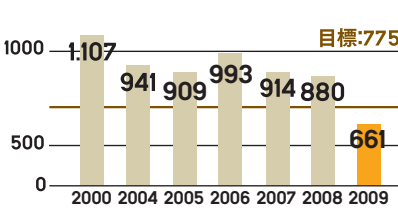
テトラクロロエチレン(単位:t/年)



ダイオキシン(単位:g-TEQ/年)



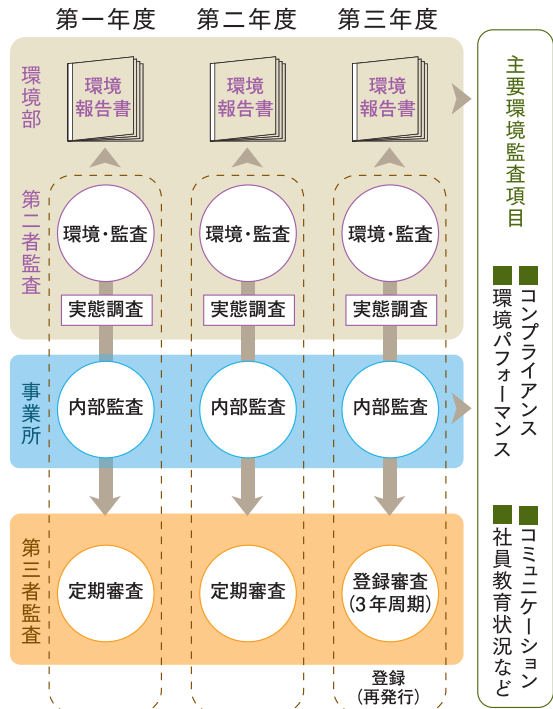
VOC(単位:t/年)



※室蘭製鉄所は、室蘭地域が、2001年に全国5ヵ所のベンゼン排出削減重点取組み地区に指定されたことから、1999年を基準年として自主管理計画を策定し、推進してきました。2003年にはその目標を達成し、現在までその状況を維持し続けています。

P33 環境マネジメントシステムの推進 環境監査

■環境監査の仕組み



■当社ISO14001登録状況

事業所	登録日	最新更新日	登録機関	登録番号
名古屋製鉄所	1996.3.6	2008.3.6	日本検査キューエイ(株)	E002
君津製鉄所	1998.3.2	2008.3.2	同上	E029
広畑製鉄所	1999.3.5	2008.3.5	同上	E062
八幡製鉄所	1999.3.5	2008.3.5	同上	E063
大分製鉄所	1999.7.22	2008.7.22	同上	E083
室蘭製鉄所	1999.11.25	2008.11.25	同上	E100
鋼管事業部光鋼管部	2003.10.1	2009.10.1	同上	E698
堺製鉄所	2000.1.27	2009.1.27	同上	E114
金石製鉄所	2000.3.9	2009.3.9	同上	E122
東京製造所	2001.10.11	2007.10.11	同上	E334

P33 環境マネジメントシステムの推進 関係会社環境会議

■2009年度関係会社環境会議参加会社一覧

東海鋼材工業(株)
(株)サカコー
(株)富士鉄鋼センター
日鐵住金建材(株)
日鐵住金鋼板(株)
日鐵ドラム(株)
東海カラー(株)
日本鐵板(株)
日鐵運輸(株)
日鐵物流(株)
日鐵商事(株)
新日鐵住金ステンレス(株)
新日鐵化学(株)
大阪製鐵(株)

黒崎播磨(株)
日本鋳鍛鋼(株)
光和精鉱(株)
日鐵環境エンジニアリング(株)
(株)新日鐵都市開発
太平工業(株)
日鐵住金ロールズ(株)
産業振興(株)
日鐵ハード(株)
新日鐵エンジニアリング(株)
新日鐵ソリューションズ(株)
(株)日鐵エレックス
新日鐵マテリアルズ(株)
ジオスター(株)

ニッテツコラム(株)
東京エコン建鉄(株)
日本チューブラープロダクツ(株)
日鐵鋼管(株)
鶴見鋼管(株)
日鐵防蝕(株)
(株)スチールセンター
日鐵住金溶接工業(株)
鈴木金属工業(株)
日亜鋼業(株)
日鐵東海鋼線(株)
(株)NSボルテン
新三光製線(株)
(株)サンユウ

王子製鉄(株)
NS北海製線(株)
小松シャリング(株)
三晃金属工業(株)
太陽シャーリング(株)
(株)ニッテクリサーチ
(株)日鐵神鋼シャーリング
日鐵電磁(株)
日本コークス工業(株)
松菱金属工業(株)

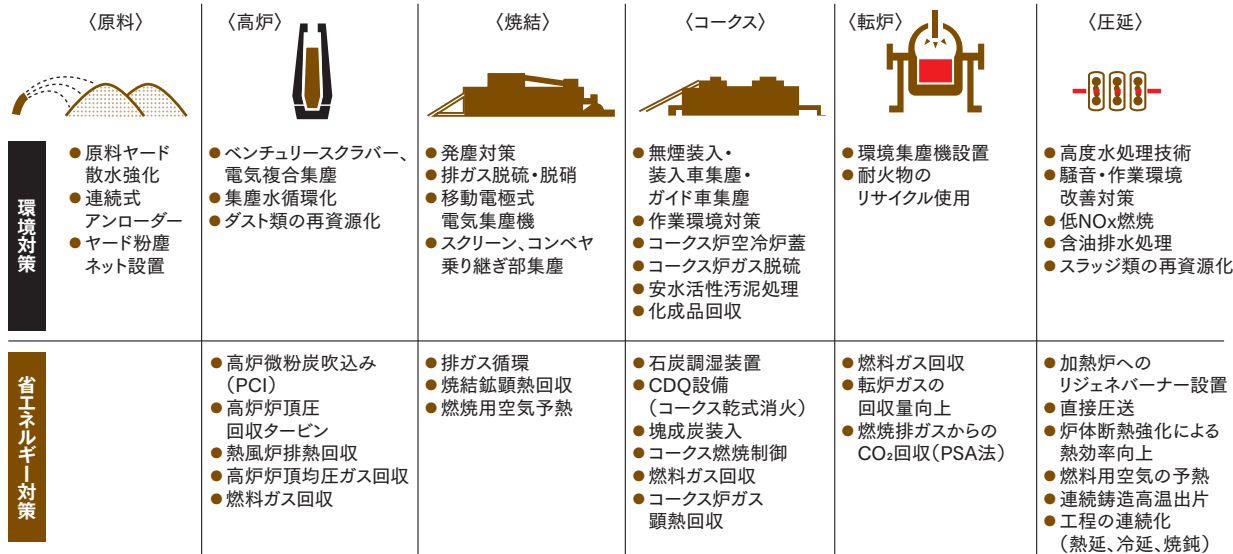
P33 環境マネジメントシステムの推進 関係会社環境会議

■関係会社ISO14001登録事例

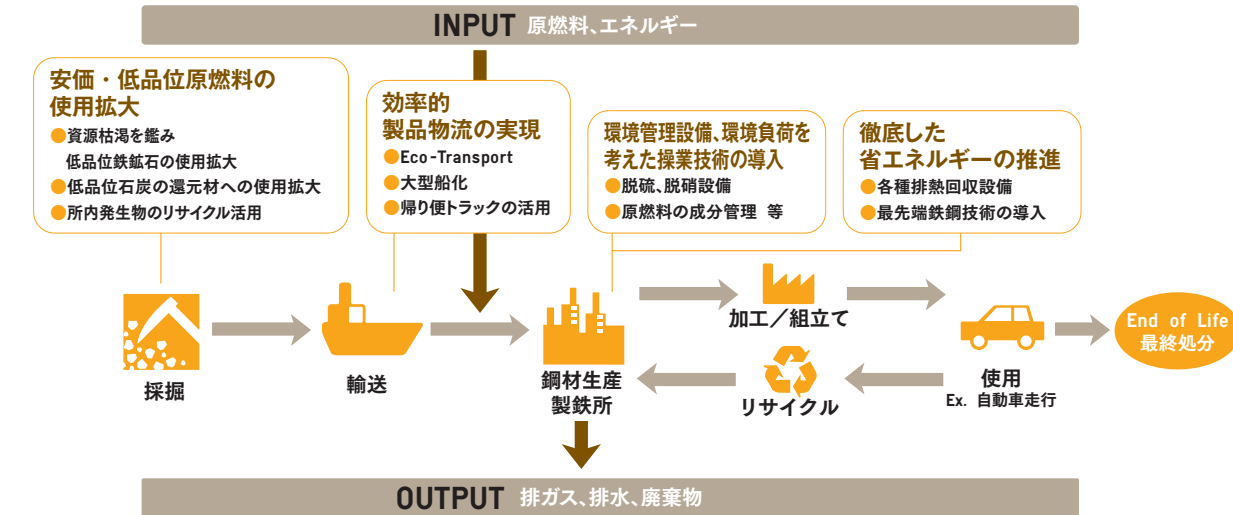
年度	ISO14001登録審査
1997	山陽特殊製鋼(株)／本社工場
1998	九州石油(株)大分製油所、太平工業(株)八幡支店、新日鐵化学(株)君津製造所、(株)スチールセンター
1999	(株)日鐵エレックス／西部支店・東京支店・FAシステム事業部他、新日鐵住金ステンレス(株)／製造本部
2000	日鐵環境エンジニアリング(株)環境テクノ事業部、(株)日鐵マイクロメタル
2001	日鐵商事(株)、鈴木金属工業(株)、日鐵セメント(株)、新日鐵化学(株)大分製造所、日鐵物流(株)関東事業部／本社地区部門、五十鈴(株)、日鐵住金建材(株)君津製造所、産業振興(株)／広畑事業所、アイエヌ・テック(米国)、アイエヌ・コート(米国)、サイアムティンプレート(タイ)、日鐵住金鋼板(株)西日本製造所(堺地区)
2002	黒崎播磨(株)八幡地区、日鐵ドラム(株)、日鐵海運(株)、(株)三井物産コイルセンター、(株)ジャパンペーパ
2003	日鐵運輸(株)、新日鐵ソリューションズ(株)、合同製鐵(株)／大阪・船橋製造所、大阪製鐵(株)本社、松菱金属工業(株)本社・多摩工場、新日鐵エンジニアリング(株)環境ソリューション事業部、日鐵東海鋼線(株)静岡工場
2004	大和製鐵(株)、電機資材(株)、日鐵環境プラントサービス(株)、DNPエリオ(株)、日本鉄板(株)本社、大阪・名古屋支店、日鐵電磁(株)本社・名古屋工場、関東工場
2005	東海鋼材工業(株)、日鐵鋼管(株)、鶴見鋼管(株)、日鐵住金建材(株)／仙台製造所他、産業振興(株)／東北事業所、(株)日鐵エレックス／情報通信事業部、(株)日鐵マイクロメタル／入間工場、日本鉄板(株)北海道ほか9支店
2006	(株)マイクロン、日鐵住金建材(株)／大阪製造所、(株)サンユウ本社工場
2007	新日鐵高炉セメント(株)本社、日鐵住金建材(株)／九州製造所戸畑成形工場
2008	小松シャリング(株)、新日鐵マテリアルズ(株)／金属箔工場、日亜鋼業(株)本社工場

P33 環境マネジメントシステムの推進 環境会計

■鉄鋼製造プロセスと環境・省エネ・リサイクル対策

P35 環境・エネルギーソリューションの提供 LCAを考慮したエコプロダクツ[®](環境対応型商品)の製造

■LCAを考慮した新日鉄の鉄鋼製品の製造



■ LCAの観点から環境課題に対応したエコプロダクツ[®]の例 (エコプロダクツは新日鉄の登録商標です)

環境課題	地球温暖化対策の推進 (省エネルギー・CO ₂ 削減)	環境リスクマネジメントの推進 (環境保全・化学物質管理)	循環型社会構築への参画 (長寿命化・リサイクル対応)
需要分野	 高効率無方向性電磁鋼板	 ジンコート [®] ブラックを採用した薄型テレビのバックカバー	 造船用高耐食性厚鋼板(NSGP [®] -1)
自動車	■軽量化・安全性向上 ●高強度薄鋼板・鋼管・棒線材 ●極厚肉小径熱間圧延電縫鋼管 ■ハイブリッド車用モーター高効率化 ●高効率無方向性電磁鋼板 ■ユーザーの加工工程簡略化 ●高成形性防錆鋼板(L処理) ●ハイドロフォーム加工用鋼管	■環境負荷物質フリー ●クランクシャフト用鉛フリー快削鋼棒鋼 ●燃料タンク用鉛フリーメッキ鋼板 ●自動車用クロメートフリーメッキ鋼板 ■排ガス浄化性能向上 ●エキゾースト部品用耐熱ステンレス鋼 ■騒音・振動対策 ●制振鋼板	■長寿命化による廃棄物削減 ●GA-TRIP 鋼板 ●高耐食性メッキ鋼板 ●ハイブリッド車電池用スーパーニッケル鋼板
容器	■缶用素材の軽量化 ●極薄ブリキ・ラミネート鋼板	■環境負荷物質フリー ●ラミネート鋼板	■リサイクル率向上 ●スチール缶素材 (ブリキ・ラミネート鋼板)
家電・電機	■モーター効率向上 ●高効率無方向性電磁鋼板 ■ユーザーの加工工程簡略化 ●プレコート鋼板 ●潤滑皮膜処理鋼板 ●高加工性ステンレス薄板 ●帯電防止型プレコート鋼板 ■熱放出性の向上 ●高吸熱性鋼板	■環境負荷物質フリー ●鉛フリーメッキ鋼板 (エココート [®] -T、エコトリオ [®]) ●家電用クロメートフリー電気亜鉛メッキ鋼板 (ジンコート [®] 21、ジンコート [®] ブラック) ●家電用クロメートフリー塗装鋼板 (ノックロビューコート [®]) ■騒音対策、磁気シールド対応 ●方向性電磁鋼板 ●ステンレス制振鋼板	■長寿命化による廃棄物削減 ●クリア塗装ステンレス鋼板 ●高耐食性メッキ鋼板 ●チタン薄板
電力・エネルギー	■発電効率向上 ●高温用ボイラー鋼管 ■トランス効率向上 ●高効率方向性電磁鋼板 ■エネルギー輸送効率向上 ●高強度ラインパイプ	■LNG 利用拡大 ●煙突用高耐食厚板	■ごみ発電対応 ●新 S-TEN [®] 1 ●高耐食ボイラー用鋼管 ■長寿命化による廃棄物削減 ●ケミカルタンカー用・食品タンク用高耐食性ステンレス厚板
建築・土木・その他	■施工効率向上 ●溶接部高靱性高強度厚鋼板 HTUFF [®] ●大入熱溶接用鋼 ●外法一定H形鋼 ●ボルト接合システム、SHTB [®] ■省エネルギー ●スチールハウス (ニッツスーパーフレーム [®] 工法)	■環境保全(低排土、騒音、振動) ●NS エコパイル [®] 、ガンテツパイル [®] ●透水性鋼矢板、TN [®] 工法向け鋼管杭、ジャイロプレス工法 [®] 向け鋼管杭 ●鋼矢板セグメントダム、鋼製スリットダム A 型 ■海洋安全性向上 ●ハイアレスト鋼 (HIAREST [®]) ●NS-Ship-Safety235	■長寿命化・耐久性・信頼性向上 ●高強度構造用鋼、高張力鋼線 ■耐食性向上 ●Ni 系高耐候性鋼、チタンクラッド鋼 ●高耐食性メッキ鋼板 (スーパーダイマ [®] 等) ●タンカー用新耐孔食鋼板 ●造船用高耐食性厚鋼板 (NSGP [®] -1) ●マリロイ [®] 鋼管 ●チタン合金 (Super-TiX [®])

P37 お客様・調達先の皆様とともに 品質保証・品質管理

■ 製鉄所のISO9001登録状況

登録日	適用規格	製鉄所	製品
94-03-01	ISO9001:2008	八幡	レール、鋼矢板、形鋼、その加工製品
94-03-01			電磁鋼板
94-09-12			ステンレス鋼・耐熱鋼薄板
94-09-12			熱延・冷延・表面処理鋼板及び鋼帯
95-08-01			チタン厚板※
95-08-01	ISO9001:2008	室蘭	スパイラル鋼管※
96-10-17			棒鋼・線材
96-11-07			線材
94-06-27			電磁鋼板
97-04-10			薄鋼板及び鋼帯(熱延・冷延・表面処理)
93-11-18	ISO9001:2008	光	鋼管(電縫鋼管、ステンレス継目無鋼管)
03-12-18			チタン管(チタン溶接管、チタン継目無管)
03-12-18	ISO9001:2008	チタン事業部	チタン板(チタン及びチタン合金の板・条)
94-03-30			電縫鋼管
94-11-22	ISO9001:2008	名古屋	厚鋼板
97-10-23			熱延・冷延・表面処理鋼板及び鋼帯
95-10-30	ISO9001:2008	堺	形鋼、その加工製品
93-07-05			鋼管(二次加工含む)
93-11-18	ISO9001:2008	君津	厚鋼板
95-11-28			線材・形鋼
97-01-23	ISO9001:2008	大分	薄鋼板及び鋼帯(熱延・冷延・めっき・塗装鋼板)
93-11-18			熱延製品・厚鋼板
94-03-30	ISO9001:2008	東京	継目無鋼管

※設計は除外。

P37 お客様・調達先の皆様とともに サプライチェーンマネジメント

■ グリーン購入の例

(君津製鉄所での購買取引の基本方針)

- 法の遵守
- 経済合理性に基づく公正な取引
- パートナーシップの構築
- 資源保護、環境保全等への十分な配慮
- 迅速な取引手続き
- 機密の保持
- 情報の公平な開示

各事業所サイトデータ(2009年度)

■ 各事業所サイトデータ(2009年度)

室蘭製鉄所

〒050-8550 北海道室蘭市仲町12

Tel : 0143-47-2111

Fax : 0143-47-2701

【従業員数】579名

【主要製品】棒鋼、線材

【主要設備】高炉、転炉、連铸、棒鋼・線材製造設備

※高炉は、北海製鉄(株)が所有

http://www.nsc.co.jp/muroran/index.html

釜石製鉄所

〒026-8567 岩手県釜石市鈴子町23-15

Tel : 0193-24-2332

Fax : 0193-22-0158

【従業員数】223名

【主要製品】線材

【主要設備】線材圧延設備

http://www.nsc.co.jp/kamaishi/index.html

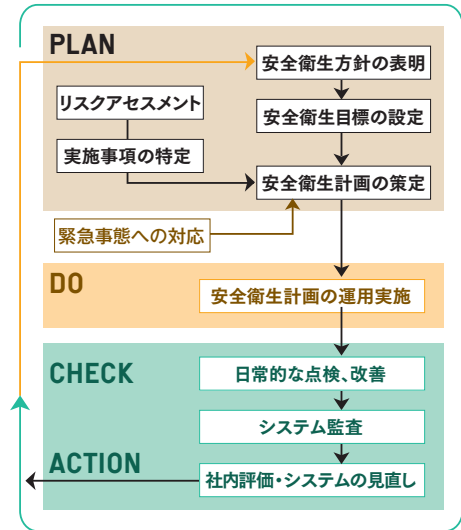
特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
ベンゼン	15.0	—	—
鉛及びその化合物	—	—	21.0
トルエン	8.1	—	—

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
亜鉛の水溶性化合物	—	—	0.4
—	—	—	—
—	—	—	—

P41 従業員とともに 安全衛生・健康管理への取組み

■ 労働安全衛生
マネジメントシステム

P41 社外団体・NGOとともに GPNの取組み

■ 社外団体との関係の例

国内外の自然保護事業への支援

- 日本経団連自然保護協議会
- 国際生態学センター
- 日本経団連日中植林フォーラム
- 日本ナショナルトラスト協会等

地球環境保全や循環型社会構築に向けた環境NGOとの交流

- 地球・人間環境フォーラム
- 全国青年環境連盟(エコリーグ)等
- グリーン購入ネットワーク

環境関連学会・研究機関等への参画

- 地球環境産業技術研究開発機構(RITE)
- LCA日本フォーラム
- 国連大学ゼロミッションフォーラム
- 環境経済・政策学会

君津製鉄所

〒299-1141 千葉県君津市君津1

Tel : 0439-50-2013

Fax : 0439-54-1660

【従業員数】3,416名

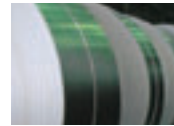
【主要製品】厚板、薄板、鋼管、線材

【主要設備】高炉、転炉、連铸、分塊、鋼管・形鋼・線材・鋼板・表面処理等製造設備

<http://www.nsc.co.jp/kimitsu/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
マンガン及びその化合物	—	0.09	77.0
キシレン	29.0	—	0.4
ニッケル化合物	—	—	28.0



東京製造所

〒174-0041 東京都板橋区舟渡4-3-1

Tel : 03-3968-6801

Fax : 03-3968-6810

【従業員数】119名

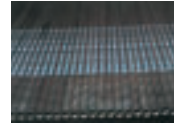
【主要製品】シームレス鋼管

【主要設備】鋼管製造設備

<http://www.nsc.co.jp/tokyo/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
トルエン	2.5	—	—
亜鉛の水溶性化合物	—	0.06	5.6
—	—	—	—



名古屋製鉄所

〒476-8686 愛知県東海市東海町5-3

Tel : 052-603-7028

Fax : 052-603-7025

【従業員数】2,971名

【主要製品】厚板、薄板、鋼管

【主要設備】高炉、転炉、連铸、分塊、鋼管・鋼板・表面処理等製造設備

<http://www.nsc.co.jp/nagoya/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
トルエン	15.0	—	—
ベンゼン	18.0	—	—
ジクロロメタン	31.0	—	—



堺製鉄所

〒590-8540 大阪府堺市堺区築港八幡町1

Tel : 072-233-1108

Fax : 072-233-1106

【従業員数】354名

【主要製品】形鋼

【主要設備】形鋼製造設備

<http://www.nsc.co.jp/sakai/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
キシレン	1.3	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—



広畑製鉄所

〒671-1188 兵庫県姫路市広畑区富士町1

Tel : 079-236-1001

Fax : 079-237-2600

【従業員数】1,244名

【主要製品】薄板

【主要設備】冷鉄源溶解設備、連铸、鋼板・表面処理等製造設備

<http://www.nsc.co.jp/hirohata/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
石綿	—	—	28.0
ト-ジクロロ-フルオロメタン	36.0	—	—
ニッケル化合物	—	1.4	14.0



光鋼管部

〒743-8510 山口県光市大字島田3434

Tel : 0833-71-5251

Fax : 0833-71-5161

【従業員数】245名

【主要製品】鋼管、チタン、ステンレス箔

【主要設備】電気炉、連铸、鋼板・形鋼・線材・鋼管等製造設備 ※電気炉、連铸、鋼板・線材製造設備は、新日鐵住金ステンレス(株)が所有

<http://www.nsc.co.jp/hikari/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
フッ化水素及び水溶性塩	—	4.5	110.0
クロム及び3価クロム化合物	—	0.05	11.0
ニッケル	—	—	6.2



八幡製鉄所

〒804-8501 福岡県北九州市戸畑区飛幡1-1

Tel : 093-872-6111

Fax : 093-872-6849

【従業員数】2,856名

【主要製品】厚板、薄板、鋼管、軌条

【主要設備】高炉、転炉、連铸、鋼管・形鋼・鋼板・表面処理等製造設備

<http://www.nsc.co.jp/yawata/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
亜鉛の水溶性化合物	—	—	67.0
ジクロロメタン	6.3	—	13.0
ベンゼン	15.0	—	—



大分製鉄所

〒870-0992 大分県大分市大字西ノ州1

Tel : 097-553-2305

Fax : 097-553-2353

【従業員数】1,696名

【主要製品】厚板、薄板

【主要設備】高炉、転炉、連铸、鋼板製造設備

<http://www.nsc.co.jp/oita/index.html>

特定化学物質の排出・移動状況(トン/年度)

物質名	排出量		移動量
	大気	公共水域	
エチルベンゼン	7.7	—	—
キシレン	13.0	—	—
トルエン	14.0	—	—

